

## 令和 6年 1月「月報」

### 1 はじめに



令和6年（2024）

**新年明けましておめでとうございます。**

自衛隊家族会の皆様におかれましては、新年を清々しくお迎えのこととお慶び申し上げます。

一方、列島は元日夕刻に令和6年能登半島地震に襲われており、被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。

干支が一巡りする間に東日本大震災、熊本地震と続く大きな地震が発生し、私たちは物心両面の備えを怠らぬように心がけなければならないのだと感じさせられました。

さて、昨年5月に新型コロナウイルス感染症が感染症5類に分類され、各県から寄せられた「おやばと」への投稿や「活動成果報告」から、家族会の活動がコロナ以前に回復しつつあることが見て取れます。本会は昨年、2年続けて中止せざるを得なかった本部主催の防衛講演会を和歌山県、栃木県のご尽力を得て実施することができました。各県等におかれましても、総会、地域協議会、入隊・入校予定者激励会、防衛講話、部隊訪問・隊員への激励、再開された記念行事等への参加、家族支援協力の訓練への参加、国民運動である北方領土返還要求の署名活動等々の成果を積み上げていただき、有難うございます。

いまだに解決の兆しが見えないロシアによるウクライナ侵略をはじめ、わが国周辺での北朝鮮によるミサイル発射等々、自衛隊員が緊張感をもって勤務する状態が続いています。

そのような中、防衛省・自衛隊では、諸外国との共同訓練、統合演習・各自衛隊演習の実施など、わが国防衛のための訓練に、また、防衛交流に邁進しているところです。

引き続き「隊員に最も身近な会」として、防衛意識の普及・高揚、自衛隊が行う諸活動への協力・支援を積極的に行う活動を実施してまいりましょう。

皆様には、本年もご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

### 2 防衛省・自衛隊の活動

#### (1) 能登半島地震に係る災害派遣


ア 1日1630以降、自主派遣による災害派遣により空自第2航空団（千歳）航空機2機による航空偵察等を実施。

イ 同日1645、石川県知事から陸自第10師団長（守山）に対して災害派遣要請。

ウ 空自輪島分屯基地へ、避難を要する住民を最大約1,000名を受け入れ。

エ 輪島分屯基地の隊員が基地付近で倒壊しているビルで要救助者（3名）を救助

オ 輪島市内の停電した病院から、人工透析を必要とする患者を輸送。

全般	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 令和6年1月1日(月) 1610頃、石川県能登地方を震源とする最大震度7 (M7.6、深さ約10km) の地震が発生。</li> <li>○ 同日1630以降、自主派遣による災害派遣により、第2航空団(千歳) 航空機2機による航空偵察等を実施。</li> <li>○ 同日1645、石川県知事から陸上自衛隊第10師団長(守山) に対して災害派遣要請があり、同時刻受理。</li> <li>○ 2日(火) 1040、陸自中部方面総監を長とする統合任務部隊(JTF) を編成(陸海空自衛隊約10,000名態勢)。</li> <li>○ 2日(火) 現在、陸海空計約1,000名、航空機×22機、艦艇×8隻で人命救助活動等を実施。</li> </ul>
主な活動実績	<p><b>【人命救助活動】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 2日(火) 0748、空自輪島分屯基地隊員が同基地周辺において救助活動を実施し、要救助者1名を救助。</li> <li>○ 同日0830、空自小松救難隊のUH-60×1機が孤立した要救助者2名の移送を実施。</li> <li>○ 同日1238、空自小松救難隊のUH-60×2機が孤立した要救助者48名の移送を実施。</li> </ul> <p><b>【輸送活動】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 1日(月) 2045以降、海自舞鶴地方隊(舞鶴) の護衛艦「せとぎり」「せんたい」 多用途支援艦「ひうち」が災害救援物資(毛布、紙おむつ、ミルク) を搭載し、輸送を実施中。</li> <li>○ 2日(火) 0627以降、陸自中部方面航空隊(八尾) のCH-47により、小松基地から輪島分屯基地まで警察の広域応援部隊約200名の輸送を実施。</li> <li>○ 同日0942、海自第14護衛隊(舞鶴) の護衛艦「あさぎり」が消防の広域応援部隊約40名の輸送を実施。</li> <li>○ 同日1500、海自第1輸送隊(呉) の輸送艦「おおすみ」が呉を出港し、重機等の輸送を実施予定。</li> </ul> <p><b>【給水支援活動】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 2日(火) 0750、陸自第14普通科連隊(金沢) が穴水町城山地域において給水支援活動を実施。</li> <li>○ 同日0905、陸自第14普通科連隊(金沢) が七尾市総合体育館において給水支援活動を実施。</li> </ul> <p><b>【連絡員の派遣状況】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 全11箇所に計22名の連絡員(LO) を派遣し情報収集活動を実施。</li> </ul> 



(統合幕僚監部 HP より)

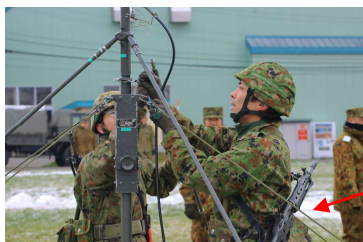
(2) 自衛隊トピック (各地)



船岡駐屯地 予備自招集訓練



目達原駐屯地  
CH-47 体験搭乗



北部方面航空隊 (丘珠)  
戦技競技会 (通信)

11  
月末の雪

12  
月初旬の雨



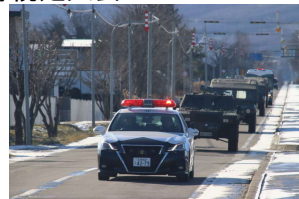
第2普通科連隊 (高田)  
連隊持続走大会



第3施設団演習場秋季定期整備  
(北海道大演習場)



第2師団 (第28普通科連隊 (遠軽) 基幹)  
警察との共同訓練



京都女子大 (舞鶴基地) IT 専門学校 (桂駐屯地)  
京都地方協力本部企画の部隊研修



愛知地方協力本部  
愛知工業大学の企業展で  
自衛隊をPR!

3 家族会の活動

(1) 新潟県自衛隊家族会新発田地区協議会が体育学校を研修 (11月)

パリオリンピックに向け猛練習中のアスリートの熱量を直接感じました。



(2) 札幌自衛隊家族会が第18普通科連隊に1日体験入隊(11月)



⇔



「夫婦」「親子」での参加多数!!

総勢24名、聖徳連隊長(当時)を囲んで。

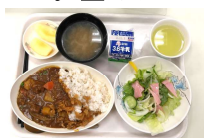
小学生2名、中学生1名、20代の隊員のお姉さんが3名、70代の祖父1名が参加。  
基本教練、ほふく体験、体験喫食、格闘体験、救急法、体験試乗、ロープワーク等あつという間の1日・・・聖徳1佐は令和5年12月1日付で冬季戦技教育隊長に栄転されました。

(3) 太田市自衛隊家族会が宇都宮駐屯地を研修(12月)



駐屯地の説明

お昼はカレー



(4) 伊丹自衛隊家族会が海自阪神基地隊開隊71周年記念行事で隊員を激励(12月)



記念行事

潜水艦まきしお →

内部への乗艦見学は貴重な体験。  
過酷な環境で従事する隊員への感謝と防衛に対する認識を新たに!

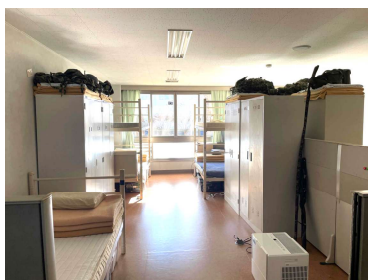


(5) 入間市自衛隊家族会が防衛大学校と海自横須賀基地(船越地区)研修(12月)

※「つばさ会」(空自OBの組織)入間支部(「入間つばさ会」)が主催した研修に参加。



防衛大学校の本部前



学生隊舎



行進して教場へ向かう学生

防衛大学校で記念講堂・資料館・学生隊舎等を見学。

防大OB会員は、懐かしさと併せて、その変貌に驚き。

ご息が陸自高等工科学校に在学する会員は、防大就学も選択肢となる我が子を想う親心からか、興味深々！

海自船越地区では、掃海艇「ちちじま」に乗船して艇内にある掃海関連の装備品を見学。

※入間市自衛隊家族会は、単独で研修を開催するのが困難な小規模地区会でも、他の団体との協力で、有意義な研修ができると提案してくださいました。



#### 4 事務局からの連絡・お願い

##### (1) 「DW (ディフェンス・ワールド) 24」の購読申込案内

総合募集情報誌2024年版DW24は現在作成中であり、早いところでは、来月早々にお手元に届く予定です。

DW24では、陸自北千歳、海自横須賀、空自千歳の各駐屯地／基地取材し、自衛隊員を目指す人や自衛隊を知りたい方に、最新の情報や写真を多く取り入れて、読み易く、かつわかり易く、説明時に使い易くを心がけて編集しています。

退職自衛官の活躍や自衛隊家族会の活動の紹介は、隊員の募集家族会加入の誘いに役立てていただけることでしょう。

是非DW24を募集活動や会員拡大にご活用いただきたくお願い申し上げます。

申し込みは、以前お送りした「ディフェンス・ワールド2024年版購読申込書」を使用して、メール、またはFAX等でご連絡をお願い致します。

なお会員への販売価格は500円／冊、申込期限は令和6年1月31日です。



【DW24表紙】

##### (2) 北方領土返還要求運動全国大会の開催について

令和6年北方領土返還要求運動全国大会は、2月7日(水)11:30~12:50の間、国立オリンピック記念青少年総合センター(新宿区)で開催されます。

今回は例年行われていた国立劇場が建て替えられるため会場が変わります。

自衛隊家族会は、返還要求の署名を一つの団体としては全国で一番集めており、署名運動の観点から、大会で意見表明を行っています。首都圏(東京、神奈川、千葉、埼玉、茨城)の各家族会の皆様には、それぞれ5名の出席をお願い致します。(入場整理券は別途送らせていただきます。※警備のため、入場整理券がない方は入場できませんのでご了承ください。)

出席できない皆様には、昨年同様にYouTubeにより大会の様子を全国配信する予定ですので、皆様のところでご覧いただけます。

細部決まり次第、別途ご連絡いたします。

※ 「北方領土返還要求署名用紙」の希望数を11月30日締め切りでお寄せいただいておりますところ、3月中にご希望通り、自衛隊地方協力本部等に送らせていただきますので、宜しくお願いします。

以上